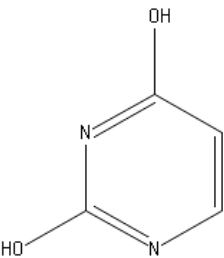
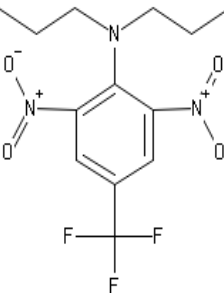
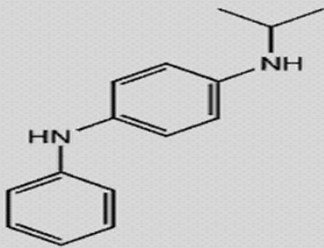
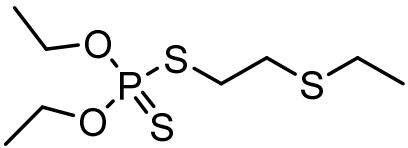


平成30年有害物ばく露作業報告検討物質の情報

No.	グループ	名称 (CASNo.)、構造式	物理・化学的性質	用途及び製造量等	発がん性 評価区分等 (※1)	その他の有害性 (※ 2) (GHS分類が区分1の もの)	許容濃度等 (※3) (※4)	備 考
10	発がん性WG検討 (文献調査によ りIARC 1-2B 相当と判定され たもの)	ウラシル (66-22-8) 	白色結晶性粉末 無臭 融点 335℃ 水 0.36%(25℃) 熱水に易溶、アンモニア水、アルカリ水に可溶、アルコール及びエーテルに不溶 (※8)	有機合成中間体 (※5) 医薬原体、電子材料添加剤、肥料添加剤、写真薬剤用錯体系製剤 (※8) 製造・輸入量 不明	—	—	日本産衛学会 未設定 ACGIH 未設定	—
11	発がん性WG検討 (文献調査によ りIARC 1-2B 相当と判定され たもの)	トリフルラリン (1582-09-8) 	黄橙色結晶 水にあまり溶けないが、有機溶剤にはよく溶ける。 (※8)	農薬 (除草剤) (※5) 生産量 (2013農薬年度) 原体 166.3t、乳剤129.2kl、 粒剤2080.8t 輸入162.0t (原体) (※8)	IARC 53 group3(ヒト発 がん性について 分類できない) EPA C (ヒト でのデータがなく、動物実験で 限定的な証拠)	—	日本産衛学会 未設定 ACGIH 未設定	—
12	発がん性WG検討 (文献調査によ りIARC 1-2B 相当と判定され たもの)	ベシックバイオレット-3 (548-62-9)	金属光沢のある暗い黄色～暗い 緑の結晶または結晶性粉末。エ タノールに溶けやすく、水に溶 けにくく、ジエチルエーテルに はほとんど溶けない。(※8)	医薬、細菌染色剤、染料 (※ 5)	EU 3 (発がん 作用の可能性に より、ヒトに対 して懸念を引き 起こすが、十分 なアセスメント を行うのに利用 できる情報が適 切でない物質)	—	日本産衛学会 未設定 ACGIH 未設定	—

No.	グループ	名称 (CASNo.)、構造式	物理・化学的性質	用途及び製造量等	発がん性 評価区分等 (※1)	その他の有害性 (※ 2) (GHS分類が区分1の もの)	許容濃度等 (※3) (※4)	備 考
13	国のがん原性試験で発がん性確認	アクロレイン (107-02-8) <chem>CH2=CHCHO</chem>	性状：無色～淡黄色の透明液体 比重：0.8389 (20℃) 沸点：52.6℃ 蒸気圧：274 mmHg (25℃) 溶解性：エタノール、エーテル、アセトンに可溶、クロロホルムに微溶 保管条件：冷蔵、暗所に保管 (※9)	メチオニン (医薬品や飼料の原料) 合成原料, グルタルアルデヒド, ピリジン, アリルアルコール, グリセリンの合成原料, 架橋剤, 繊維加工剤、医薬品・飼料添加剤原料, 繊維処理剤 (※5) 製造・輸入量 131t (※7)	IARC 63 group3(ヒト発がん性について分類できない)	急性毒性 (吸入; 蒸気) 皮膚腐食性及び刺激性 眼に対する重篤な損傷・刺激性 特定標的臓器毒性 (単回ばく露) (呼吸器、中枢神経系、肝臓) 特定標的臓器毒性 (反復ばく露) (呼	日本産衛学会 未設定 ACGIH(1995) STEL C 0.1ppm	安衛令別表第9第8号 化審法優先評価化学物質
14	国の中期発がん性試験で陽性	1-フェニルアミノ-4-イソプロピルアミノベンゼン (101-72-4) 	性状：うすい灰色～赤みの灰色、結晶～粉末 融点：80℃ 沸点：180℃ 水溶解性：不溶 (※10)	オゾン劣化防止剤, 有機ゴム薬品 (老化防止剤) (※5) 製造・輸入量：<1,000t (N-アルキル-N'-フェニルパラフェニレンジアミン (C3～10) (化審法官報公示整理番号3-168) として) (※6)	—	皮膚感作性	日本産衛学会 未設定 ACGIH 未設定	化審法優先評価化学物質
15	再告示物質	ジチオリン酸O・O-ジエチル-S-(2-エチルチオエチル) (298-04-4) 	特異臭のある無色油状液体 融点 <-20℃ 沸点 128℃ (1.3hPa) 蒸気圧 0.0072Pa(20℃) (※2)	農薬 (殺虫剤) (※5) 生産 (2013農薬年度) 粒剤 371.3t (※8)	ACGIH A4 (ヒトに対する発がん物質として分類できない)	急性毒性 (経口、経皮、吸入; 粉塵、ミスト) 特定標的臓器・全身毒性 単回ばく露 (神経系) 反復ばく露 (神経系)	日本産衛学会 未設定 ACGIH(2000) TWA 0.05mg/m ³ (IFV) Skin; A4; BEI _A	安衛令別表第9第265号 PRTR法:第1種指定化学物質 毒物 (政令番号: 9) 劇物 (政令番号: 34)

No.	グループ	名称（CASNo.）、構造式	物理・化学的性質	用途及び製造量等	発がん性 評価区分等 （※1）	その他の有害性（※ 2） (GHS分類が区分1の もの)	許容濃度等 （※3） （※4）	備 考
-----	------	----------------	----------	----------	-----------------------	---------------------------------------	-----------------------	-----

- ※1 List of Classifications Vol1-115（IARCホームページ）
 ※2 職場のあんぜんサイト（厚生労働省HP）のモデルSDS情報
 ※3 日本産業衛生学会の許容濃度の勧告（2015年度）
 ※4 2015 ACGIH化学物質のTLVs（ACGIHのばく露限界値）
 TWA：8時間時間加重平均，STEL：短時間ばく露限界，Skin：経皮吸収
 ※5 化学物質総合情報提供システム（C H R I P）
 ※6 平成26年度一般化学物質の製造・輸入数量（経済産業省）
 ※7 平成26年度優先評価化学物質の製造・輸入数量（経済産業省）
 ※8 16615の化学商品（化学工業日報社）
 ※9 アクロレインのラットを用いた吸入によるがん原性試験結果（平成28年度第2回有害性評価小検討会資料）
 ※10 中期発がん性試験（ラット肝中期発がん性試験）の結果について（平成28年度第2回有害性評価小検討会資料）

ベシックバイオレット－3の
構造式

